

令和3年度学校評価結果について（報告）

平素より、本校教育にご理解ならびにご支援をいただき、誠にありがとうございます。さて、本校の教育を向上させていくために学校評価を実施しましたが、その結果についてご報告いたします。なお、本校ホームページ上にも掲載しておりますのでご覧ください。今後は、この結果も踏まえて学校経営に生かしていこうと考えておりますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※割合は「当てはまる」と「ほぼ当てはまる」の合計

【1年生】

○生徒結果

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくっている	98.7%
2	安全教育（交通・防災）・新型コロナウイルス感染症への対応などに意欲的に取り組んでいる	98.0%
3	学校行事や学年行事は、思い出に残るよい体験となっている	97.3%
3	学校生活では、規律を大切にしている	97.3%
5	学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	96.7%
5	学校生活は楽しい	96.7%
5	学校の仲間と、お互いのことを思いやったよい関係でつながっている	96.7%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	「朝の読書の時間」や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる	60.0%
2	北島町が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきたいと思っている	64.7%
3	毎日、計画的に家庭学習に取り組んでいる	68.0%
4	自分の進路について考え、目標を持って生活できている	71.3%
5	先生のことを信頼し、困ったことがあれば相談できる	81.3%
5	学校では、授業でコンピューターやタブレットなどのデジタル機器を使っている	81.3%

○保護者結果

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	学校は、交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など、安全指導に努めている	96.3%
2	お子様は、楽しく学校生活を送っている	94.2%
3	お子様は、学校生活での規律を大切にしている	93.7%
3	お子様は、学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	93.7%
5	学校では、学校生活の様々な場面で、人権について学習している	92.6%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	お子様は、北島町が好きで、地域の活動に積極的に関わっていこうと思っている	51.6%
2	お子様は、学校での学習を通して、同和問題など様々な人権問題を解決しようとするようになっている	65.8%
3	学校は、授業でコンピューターやタブレットなどのデジタル機器を使っている	67.4%
4	お子様は、情報活用能力(コンピューター操作など)や情報モラル(パソコンやスマホの正しい使い方)を身につけている	70.0%
5	お子様は、環境を保護するために、自分にできることに取り組んでいる	70.5%

【2年生】

○生徒結果

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくっている	98.3%
2	学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	98.3%
3	学校生活の様々な場面で、人権について学習している	98.3%
4	安全教育（交通・防災）・新型コロナウイルス感染症への対応などに意欲的に取り組んでいる	97.5%
5	学校生活では、規律を大切にしている	94.9%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	「朝の読書の時間」や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる	60.7%
2	北島町が好きで、地域の活動に積極的に関わっていきたいと思っている	63.2%
3	自分の進路について考え、目標を持って生活できている	67.5%
4	毎日、計画的に家庭学習に取り組んでいる	69.2%
5	「早寝・早起き・朝ご飯」など、基本的な生活習慣を守っている	71.8%
5	学校では、地域の歴史や文化について学ぶ機会がある	71.8%

○保護者結果

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	学校は、交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など、安全指導に努めている	95.5%
2	学校は、いじめ・暴力は許さず、好ましい友人関係をつくれるようにしている	93.5%
3	お子様は、楽しく学校生活を送っている	89.7%
4	お子様は、学校で先生や友だちと、お互いを思いやったよい関係をつくっている	87.7%
4	お子様は、学校生活の様々な場面で道徳について学習し、命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	87.7%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	お子様は、北島町が好きで、地域の活動に積極的に関わっていかようと思っている	26.7%
2	お子様は、環境を保護するために、自分にできることに取り組んでいる	30.0%
3	お子様は、教員のことを信頼し、困ったことがあれば相談することができる	36.7%
4	お子様は、情報活用能力(コンピューター操作など)や情報モラル(パソコンやスマホの正しい使い方)を身につけている	43.3%
5	お子様は、学校での学習を通して、同和問題など様々な人権問題を解決しようと考えてるようになっていく	45.7%

【3年生】

○生徒結果

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	友だちや先生，地域の方にあいさつがきちんとできる	97.2%
2	安全教育（交通・防災）・新型コロナウイルス感染症への対応などに意欲的に取り組んでいる	96.2%
3	いじめ・暴力は許さず，好ましい友人関係をつくっている	95.2%
4	学校生活の様々な場面で道徳について学習し，命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	95.2%
5	学校生活の様々な場面で，人権について学習している	94.3%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	たくましい心と体になるよう，部活動などに取り組んでいる	61.0%
2	学校では，地域の歴史や文化について学ぶ機会がある	61.9%
3	北島町が好きで，地域の活動に積極的に関わっていきたいと思っている	62.9%
4	「朝の読書の時間」や休み時間，家庭で読書に取り組んでいる	69.5%
5	学校では，授業でコンピューターやタブレットなどのデジタル機器を使っている	70.5%

○保護者結果

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	学校は，交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など，安全指導に努めている	95.8%
2	お子様は，楽しく学校生活を送っている	91.8%
3	お子様は，学校生活の様々な場面で道徳について学習し，命の大切さや家族への感謝の気持ちを学んでいる	91.1%
4	学校は，いじめ・暴力は許さず，好ましい友人関係をつくれるようにしている	90.9%
5	お子様は，学校で先生や友だちと，お互いを思いやったよい関係をつくっている	90.7%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	お子様は，北島町が好きで，地域の活動に積極的に関わっていかようと思っている	47.1%
2	お子様は，学校での学習を通して，同和問題など様々な人権問題を解決しようとするようになっていく	58.1%
3	お子様は，環境を保護するために，自分にできることに取り組んでいる	60.2%
4	学校は，授業でコンピューターやタブレットなどのデジタル機器を使っている	60.7%
5	お子様は，学校で，地域の歴史や文化について学べる機会がある	67.6%

【教職員結果】

①達成率の高い項目

	質問内容	
1	いじめ・暴力は許さない学校づくりをしている	100%
1	服務規律の確保と不祥事防止の研修を実施し，コンプライアンス意識の高揚に努めている	100%
1	交通安全・自然災害・不審者・新型コロナウイルス感染症への対応など，安全指導に努めている	100%
1	基本的な生活習慣を定着させ，規律ある生活を送れるよう指導している	100%
1	教育のプロとして，指導方法の充実や改善を目指す研修を進めている	100%
1	積極的に保護者と連絡を取り，保護者とよい関係をつくっている	100%
1	道徳教育は，道徳の時間を要として全ての教育活動で実践している	100%
1	将来の生き方を考えさせ，自己実現を図ろうとする態度を育てている	100%

②達成率の低い項目

	質問内容	
1	地域の歴史や文化を学ばせる機会をつくり、北島町（郷土）が好きで大切に思う生徒を育てている	60.0%
2	個別の指導計画を作成し、個に応じた支援を行っている	60.0%
3	スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー、警察等の関係機関と積極的に連携している	66.7%
4	道徳や総合的な学習を中心に、環境教育を実践している	74.3%
5	生徒が主体的に参加し、思い出に残る学校・学年行事を行っている	82.9%

《考察》

①達成率の高い項目

◎全学年の生徒、保護者、教職員の結果ともに「安全教育（交通・防災）・新型コロナウイルス感染症への対応等安全指導」、「いじめ・暴力を許さない学校づくり」、「命の大切さなど道徳教育への取り組み」の割合が高くなっている。本年度も、昨年度に続き、コロナ禍での学校運営に保護者のご理解・ご協力のもと、生徒・教職員・保護者が一体となって、安心して安全な学校づくりが進められていると考えられる。

◎全学年の生徒では「学校では規律を大切にしている」、教職員では「基本的な生活習慣を定着させ、規律ある生活を送れるよう指導している」、保護者では「お子様は、楽しく学校生活を送っている」の割合が高く、生徒が規律のある落ち着いた生活を送ることで、保護者の皆様にも生徒が楽しく生活していると評価いただいていると考えられる。

◎全学年の生徒の「学校生活の様々な場面で、人権について学習している」の割合が高く、各学年及び学校全体で体系的かつ計画的な人権教育を行っている成果だと考えられる。

②達成率の低い項目

◎全学年の生徒、保護者結果、教職員結果ともに、「北島町が好きで、地域の活動に積極的に関わっていききたいと思っている（生徒を育てている）」の割合が1番低い。

昨年度、一昨年度の結果でも、生徒・保護者ともに、「北島町が好き」は80%以上であったが「地域の活動に積極的に関わる」は生徒が約60%、保護者が約40%だった。今年度も、コロナ禍で例年以上に地域と直接関わることのできる活動が中止及び縮小したことの影響もあるが、生徒・保護者の「学校で、地域の歴史や文化について学べる機会がある」や教職員の「地域の歴史や文化を学ばせる機会をつくり、北島町（郷土）が好きで大切に思う生徒を育てている」の割合も低かったため、コロナ禍でも可能な形での地域学習を考えていきたい。

◎生徒及び保護者（特に1，3年生）の「授業でコンピューターやタブレットなどのデジタル機器を使っている」の割合が低いが、一昨年の「コンピューターやプロジェクターなどの機器を使っている」の生徒59%、保護者50%と比較すると、今年度の生徒80.3%、保護者69.8%はともに高くなっている。GIGAスクール構想により、学校に生徒1人1台のタブレット端末が配備されたが、端末及びWi-Fi環境の問題等もあり、限られた教科や環境のもとでの使用となっている。今後、使用環境の整備にともない、さらに使用状況は良くなっていくものと考えられる。

◎全学年の生徒の「『朝の読書の時間』や休み時間、家庭で読書に取り組んでいる」の割合が62.8%と低い。図書館司書の配置により学校図書館は充実しているため、活用する生徒は多いが、利用の少ない生徒との2極化の傾向が考えられる。自分の考えや思いを表現することが苦手な生徒は多いため、継続的に読書の推進を行っていききたい。

◎「学校での学習を通して、同和問題など様々な人権問題を解決しようとするようになっている」は、保護者は68.4%と低く、生徒の85.9%と差がある。人権問題について生徒が学んだことを家庭や地域に積極的に発信していききたい。